

校外学習

～さあ、博物館へ出かけよう～

展示見学プログラム

旧石器時代から現代までの埼玉の歴史と美術、民俗を常設展示室（第1～10室）で紹介しています。学年や学習内容にあわせて展示室を選択し見学していただきます。

※ボランティアによる解説の再開は未定です。展示室見学時はワークシートを御利用ください。



3・4年生におすすめ



「地域の発展に尽力した先人の働き（見沼代用水）」

→見沼代用水や見沼通船堀を完成させた井沢弥惣兵衛の業績を、伏越・掛樋の図や見沼通船堀模型等の展示資料から学べます。



「昔の生活の様子と道具の移り変わり」

→道具が現在使われているものへどのように移り変わってきたのか、その道具には人々のどのような工夫があるのかを展示資料から学べます。



「古い道具と昔の暮らし」

→電気やガスがなかったころの暮らしについて、さまざまな展示資料から人々の生活の知恵や工夫が学べます。



9室



10室

6年生におすすめ



「狩猟・採集や農耕の生活（縄文時代→弥生時代）」

→狩猟・採集の時代から稲作中心の時代へと移り変わる様子を、石器や土器、木器等の展示資料から学べます。



「大和朝廷（大和政権）による統一の様子（古墳時代）」

→稲荷山古墳の鉄剣（複製）を中心に、大きな力を持った豪族の出現について、古墳出土品等の展示資料から学べます。



2室

体験学習プログラム

体験名	おすすめの学年	体験時間	材料費	体験内容
火おこし	3～6年、中、高	30分※1※2	無料	舞いぎり式の火おこし器で煙を出すところまでの体験です。
昔の遊び	1,2年	30分※3	無料	けん玉やこま、ベーゴマなど、昔遊びを自由に体験します。
昔の道具	3,4年	30分※2	無料	背負い籠、天秤棒、石臼、井戸、洗濯などの体験をします。
衣装の着装	6年、中、高	30分※3	無料	縄文～明治時代の衣装を代表10人に着装体験してもらいます。
土器の観察	6年、中、高	30分※2	無料	本物の土器に触れながら、古代人の生活へとせまります。
まが玉作り	3～6年、中、高	60分	250円	ヤスリで石をけずり、ピカピカのまが玉に仕上げます。
藍染めハンカチ作り	3～6年、中、高	60分	200円	自分だけのオリジナルハンカチが作れる染め物体験です。
ミニ絵巻物作り	3～6年、中	45分	200円	材料を組み合わせて絵巻物を作り、絵や文字を入れて仕上げます。

●体験時間は1クラスの所要時間です。

※1 令和3年度は火おこし実演「火おこしの歴史を知ろう」にプログラムを変更して実施。

※2 令和3年度は感染症対策（手洗い等の時間確保）のため25分で実施。

※3 令和3年度は休止。



火おこし実演



昔の道具体験



土器の観察



まが玉作り

体験・見学プラン例

令和2・3年度の感染症対策

※令和4年度の感染症対策については、4月以降お問合せください。

- 入館前の手指アルコール消毒と検温実施。
- 道具共用時の手指アルコール消毒。手洗いのための休憩時間の確保。
- 少人数（25名程度）でのプログラム実施。火おこし体験プログラムの変更。
- 展示室見学時のグループ数を増やし、分散して見学。



▶小学校3年 昔の生活学習プラン（1～3クラスで2時間、4クラスで2時間40分が目安です）

クラス	10分	25分	25分	25分
1組	ガイダンス	火おこし実演	展示見学 9室(8室)+10室	昔の道具体験
2組		昔の道具体験	火おこし実演	展示見学 9室(8室)+10室
3組		展示見学 9室(8室)+10室	昔の道具体験	火おこし実演

▶小学校6年 歴史学習導入プラン（1～3クラスで2時間、4クラスで2時間40分が目安です）

クラス	10分	25分	25分	25分
1組	ガイダンス	火おこし実演	展示見学 1室+2室	土器の観察
2組		土器の観察	火おこし実演	展示見学 1室+2室
3組		展示見学 1室+2室	土器の観察	火おこし実演

▶小学校3～6年 藍染め、まが玉体験プラン（1～2クラスで2時間、3クラス以上は実施可能か要相談）

クラス	10分	25分	25分	25分	25分
1組	ガイダンス	火おこし実演	展示見学	まが玉作り(藍染めハンカチ作り)	
2組		まが玉作り(藍染めハンカチ作り)		火おこし実演	展示見学

※令和3年度はまが玉作り・藍染めハンカチ作りを、1回15名を上限に実施しています。

プログラムは全て雨天時も実施できます。

※一部のプログラムはクラスを2つのグループに分けていただくことがあります。

※上記のプランは参考例です。実際は当館職員と事前に打合せの上、御希望に合わせたプランを作成します。



プログラムは全て
雨天時も実施できます。
安心して御来館ください！

特別支援教育の場としてご利用ください

◎特別支援学校や小中学校の特別支援学級の利用も増えています。展示見学や体験プログラムだけでなく、チケットの購入、公共のマナーの定着など自立活動の場として御活用ください。

1 利用方法

まずはお電話でお問い合わせください。日程の調整を行います。

2 打合せ

学校の御希望に沿った見学プランを作成します。

下見では、体験や展示の内容、昼食・トイレ・バスの駐車場などを御案内します。電話での打合せも可能ですが、安心して御来館いただくためにも、できるだけ下見をお願いします。

3 提出書類

「観覧料免除申請書」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。

4 その他

材料費（藍染め・まが玉など）以外はすべて無料です。